

# NKオンリーワン通信

VOL.6

発行：新潟北高等学校

22020614

本校の体育祭に県立幼稚園児  
60名を招待するので、何か企画を  
考えてほしいと、生徒会の先生方をおして依頼しては  
みたものの、心配性??の私は夜も眠れず.....などというのは  
真っ赤な嘘ですが(\*^\_^\*)



生徒会執行部の皆さんには、体育祭の企画や運営で大変な苦勞を強いている中、オンリーワンスクール推進事業の企画もお願いして大変申し訳なく思っています。しかし、当日の本校生の表情と園児たちの表情を見たときにその苦勞も吹き飛んでしまったのではないのでしょうか。

布施生徒会長をはじめとする生徒会執行部の皆さん、本当にご苦勞さまでした。そしてありがとうございました。

## 本校体育祭に園児60名を招待～H22.6.9

当日は、梅雨入り前の夏日(体感温度は35以上になっていたものと思われる(@\_@))!!熱中症に気をつけなければ...などと考えていたのもつかの間、ほし組さん30名が到着。年長組さんのせいかさすがにきちんとしており礼儀正しい。その後、さくら組さん30名が到着し、応援席まで誘導。カンカン照りの中、初めてみるだろう高校生の繰り広げる競技に声援をおくる。(しまった(>\_<)テントを用意しておけばよかった)



その間、本校生徒が入れ替わり立ち替わり園児たちの脇を通り過ぎる。

いよいよ出陣!!お兄ちゃん、お姉ちゃん優しくして～(^o^)

「ワァ～、かわいい」「私たちにこんな時があったんだあ」などと口々に言い合っている。(「そうだよ、君たちにもこんな時があったんだよ」(\*^\_^\*))

ふと、園児たちの後ろを見やると、園児たちの保護者と思われる方たちが大勢立っておられた。ありがたい限りである。幼稚園児を介しての観戦ではあるが、北高関係者にとってはこの上もない喜び!(^^)!であった。本校生ももちろん!!

「ねえ～、まだあ～」そろそろ飽きてきた頃かな?などと思っているとついにお待ちかねのなかよしバルーンレース!待ってましたといざ招集場所へ。お兄さん、お姉さん

と一緒にしゃがんで出番を待つ。その間本校生はというと、園児たちとのコミュニケーションを図ろうと手を握ったり、だっこをしたりと皆それぞれが工夫をしていた姿が印象的だった。そして皆笑顔(^o^)であったことが何よりであった。

さあいよいよレース開始。



「ネェ、レース楽しかった？」

さて、レースが終了!!

園児の皆さん、お疲れさん、などと思いながらふと応援席に目をやると...(^o^)

さすが北高生!!

すぐに園児たちの元に駆け寄って.....(^\_^)v

かくじつに原体験を呼び起こしてくれたはず。

誠心誠意、こころの交流を図ってくれたと思う。

意識の高揚が図られたと思う。

とまれかくまれ最高の体育祭だった!!

